

新入生特集号
一面 百周年、学費・学館問題、女性問題
二面 部落問題、被爆者問題
三面 日韓問題
四面 「風の旅団」紹介



働く者の大学を守れ!

「百周年」に秘められたもの

記念会館・セミナーハウスはナンセンス、百周年を機に多くの者達へ開かれた大学「学費値下げ」

来たる八六年開大創立百年を「記念」するため昨年当たりから「百周年記念事業計画準備委員会」なるものが法人教学等々のメンバーに結成された。記念事業計画はその後着々と進められたらしく昨年の開大通信の紙面上その概要が唐突として我々学生の前に表明された。

開大構成員である我々学生の声も反映する場は寸時たりとも存在しなかつた。かかる経緯により打ち固められた「事業計画」の内実は如何なるものであり百周年を機に正に何か起ころうとしているのかを我々は考えなければならぬ。開大通信による「記念事業」の一つ

差別の助長—学費値上げ

「学館」はそのエサだ!

関西大学は、II部に於て、77年度に前年度迄のその三分の一にする入学生定員削減を、80年度には三・三倍もの学費値上げを強行した。

これらは、まさに大学当局の、II部からスタートした開大のその出向の、II部縮小・廃止の意図を露骨に示したもので、金を無き人間、働かざるが学ぼうとする人間に對する

ラジカルな性のスタイル

「落書き」

性は言葉としても広い意味内容を指す。女と男の別、性交とか、性交といつても、どこからどこまで考えたかとその曖昧な範疇に驚いてしまう。

わけて女性性をその存在をして男性の性欲のほけ口に落としこめる。そして重大なのは、ここにある性そのものの姿

「記念事業所要資金総額三十二億円」という莫大な資金をこれら反動的事業に使用するのではなく、差別選別のシステムとしての教育(制度)が果たす役割をほり崩してゆく契機とし教育を人民のものにすべく学費値下げ決定員拡充を今からでも行うべきであろう。

学生春秋

春雨や人住みて煙塵を洩る。久しく荒れ放題であった家に人が住むようになった様を詠んだ句である。無村句集に収められている。そして、新報社のBOXからも再びインクの臭いが洩れるように

我々はこの女性問題の本質に邁る問題を理論的に展開してきた。史学研究発表の意見書はバラバラな教員にも渡っている。彼らの反応は興味深く、この分野のおくろみもますますと見せつけた。その幾つかを紹介することは能率よく認識の進歩をたすけるだろう。

喫茶＆スナック
シックな夜のスペース
ポインタ
天七阪急ビル1F

COFFEE HOUSE
とらとら
大阪府大淀区長柄西1-5-2
☎(06) 357-7944
ビデオ上映有り

三筋亭
353-4890
北区天神橋6丁目
営業時間 (日旺定休日)
午前11:00~午後9:00

酔虎伝
天六地下鉄
すぐそこ
353-9246

解放研と共に 差別と闘おう

受講生会議への参加を 学生の闘いの場「部落解放論」

日本国憲法は基本的人權の尊重をうたい、日本は「民主国家」であると言われている。しかし現実の日本の社会には、朝鮮人差別、「障害者」差別、女性差別など様々な差別が渦巻いている。部落差別もその一つである。

部落差別は日本の社会の中で歴史的に形成されたものであるが、封建社会に於けるものとは違った形で、現在も現実の社会的関係に於て依然として存在している。被差別部落の人々は、就職・労働、結婚、教育など色々な場面に於て差別され、「生

きる権利」を奪われているのである。我々は、この様な差別を基本的な必要とする社会差別構造差別イデオロギーの中で日常生活を送っているのである。そしてこの同じ構造が全ての被差別部落に対する抑圧を生み出しているのである。

部落差別に対して、これまで様々な運動が展開されてきた。我々も部落差別を自らの問題として取り組み、闘って行かなければならない。以下我々は、関大に於ける解放闘争の歴史を簡単に紹介する中で、我々部落解放研究会(進)と共に差別と闘うことを新入生に呼びかけて行きたい。

一九七〇年ごろから関大では「差別落書」事件があいついで起ったが、部落解放研究会を中心とする闘争学生は、全学的な闘いを展開し、大学の責任を追及して行った。そして七三年、部落問題委員会の発足を打ち取った。続いて「これまでも部落問題への取り組みがなかった」との学長自己批判を打ち取り、同時に「部落解放論」の設置など学生の三項目要求の早期実現を確約させた。この三項目は七四年度から実施された。七七年には、関大の「部落地名総鑑」購入事件が起ったが、この際も徹底的な糾弾によって学長自己批判を打ち取った。また七四年からは数回にわたる狭山差別裁判に対する関大当局の声明を打ち取った。

昨年十月には我々の継続的な闘いによって各種の差別問題に対する具体的取り組み機関として「人権問題委員会」の発足を打ち取った。

この様に我々は長い闘いの中で「全ゆる差別に反対する」という関大の基本方針を打ち取り、解放教育の具体的取り組みの一環として現在一般教養の総合コースとして「部落解放論」「人権問題論」そして「人権問題に関する講演会」等を打ち取ってきた。我々は、これら二つの講義の受講、講演会への新入生の参加を呼びかけると共に、これらの講義を我々の手で更に豊かなものとする為に「受講生会議」(自主ゼミ)への参加を訴える。受講生会議では、今年も討論会、映画上映会等を計画している。

被爆者差別その実態

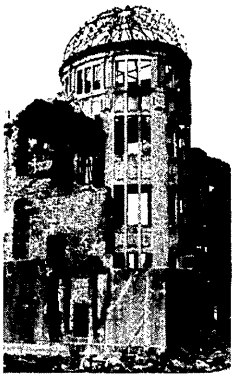
大阪被爆二世の会 大久保 定

「十六日午後、前日教師が生徒を刺した町田市立忠生中学校では、校長らは「対策会議」に追われ、生徒達は、放課後早と帰宅を命じられた。加害者の八木義人(三八)は、被爆者だった。あの先生は体が弱くて、よく休んだけれど」との記者の問いに、校門を出てきた、頭をそり入れた大柄な男子生徒は「原爆病だからな、仕方があるよ」と路上につばを吐いた。

昭和二十年八月、まだ一歳にも満たぬ八木は、広島島の自宅で被爆した。そのせいか、今も体のだるさを訴える。それが、生徒たちの目には「どうい」と映ったようだ。必要なことば以外、口にし

ないという内向的な性格も輪をかけてきた。八木が朝、生徒の出席を早と帰宅を命じられた。加害者の八木義人(三八)は、被爆者だった。あの先生は体が弱くて、よく休んだけれど」との記者の問いに、校門を出てきた、頭をそり入れた大柄な男子生徒は「原爆病だからな、仕方があるよ」と路上につばを吐いた。

昭和二十年八月、まだ一歳にも満たぬ八木は、広島島の自宅で被爆した。そのせいか、今も体のだるさを訴える。それが、生徒たちの目には「どうい」と映ったようだ。必要なことば以外、口にし



二日後の記事である。この記事では非常に危険である。刺された生徒を含め、同校の「荒れた」子供達などのような生活環境にあり、どのようなしつけがなされたか、学校でどのような生活を送っているか、被爆者差別を拡大してきたことが、事件の本質なのである。八木は一歳にも満たない時に被爆した。人間がもともと放射線による被害を強く受けるのは、胎児と乳幼児の頃である。彼の日常は、原爆放射線

代の学校教育は、受験競争から落ちこぼれた生徒を必要として放り出していることである。今回の事件を、被害・加害の関係を捉えることは、本質を見逃すことになる。政府・独占の教育政策が、被差別者を必要とする資本構造が、被爆者差別を拡大してきたことが、事件の本質なのである。八木は一歳にも満たない時に被爆した。人間がもともと放射線による被害を強く受けるのは、胎児と乳幼児の頃である。彼の日常は、原爆放射線

この調査よりすでに九年を経た今日、病気がちの被爆者を職から締め出し、政府の福祉切り捨て政策は被爆者予算を削減し、被爆者の健康管理・維持を放棄しようとしている。政府は自らの戦争責任を認めようとせず、被爆者が病気で苦しもうが、差別されようが全く放置しているのである。そればかりか、中曾根内閣は増々軍備の増強に励み、日米韓の軍事同盟を強固にしているのである。

二度とこのような事件の起きることのない其の平和を、平和教育、解放教育が生徒に根付く教育体制を強く願う、否、それらは我々一人一人が闘い取らなくてはならないものである。

本学卒業生

は学校を取り巻く社会に於ける様々な差別が強められていることのものである。政府・厚生省が行なった一九七五年の被爆者実態調査によれば、

一、傷病状況(世帯)

- 被爆者世帯 5・2%
- 非被爆者世帯 2・6%

(入院)

- 被爆者世帯 63・0%
- 非被爆者世帯 44・3%

(有就率)

- 被爆者 56・4%
- 非被爆者 66・9%

(常用)

- 被爆者 28・5%
- 非被爆者 39・7%

三、傷病状況(本人)

- 被爆者 58・8%
- 非被爆者 29・4%

四、就職・結婚等被差別体験者

- 8・9%

学窓座

関西大学II部
演劇研究会学窓座新歓公演

作：つかこうへい
演出：琴野 荒 増
制作：ばじろんピク

日時 84年4月26日(木)PM7時
27日(金)PM7時
日(土)PM7時

場所 関大天六学舎有隣館3F
地下鉄「天神橋筋六丁目」下車

前売 ¥300 当日 ¥350

スタツフ・キャスト大募集

セルフサービスの安さ美味しさ
佐伯食堂(旧館地下)

皆さまの憩いの場に

喫茶 サエキ(有隣館2F)

定食の店
おふくろさん
餃子天国

☎353-1718

喫茶
ばららん

☎354-2994

天七商店街北進む

スパゲッティの店
倶蘇陀麗

くそつたれ

COFFEE PORT
コーヒーの嗜好センター
ダイヤモンド

天六商店街
地下鉄天六南150メートル

Colombo
喫茶コロンボ
サークル等の集いに

☎351-1812
353-3692

韓国全政治犯を釈放せよ

真の日韓連帯を築かん

現在韓国には一、〇〇〇人にもよぶ人々が政治犯として獄中にある。彼ら韓国政治犯は、自民族の解放、朝鮮の統一、韓国の民主化という韓国人にとって全く正当であるというべき意思を持ち行動した人々である。在日韓国人政治犯の場合を見れば明らかで、全く虚偽の「罪状」(「北朝鮮のスパイ」)をもって「有罪判決」が下され、拘束され続けている人々である。

政治犯デッチ上げ

我々はこの韓国人政治犯を即時釈放させるべく闘わねばならない。この関西大学II部からも、朝鮮文化研究所、民族差別を怒る会その他学生有志による韓国政治犯救援闘争が実践的に展開されている。

我々は在日朝鮮人、日本人その他全ての新生の諸君が韓国全政治犯救援を共に闘う事を強く訴える。この闘いは単なる「救援」運動ではない。もちろん、無実の罪による永久投獄あるいは死刑執行という事態を我々が何とかして阻止し、徹底した人権弾圧が展開される韓国情勢(「韓国の監獄」内の政治犯に対する劣悪な獄中処遇を許さず、具体的な政治犯の生命を守らなければならぬ)。

しかし、在日韓国人を含む韓国政治犯の問題の本質は、在日朝鮮人にとって自己の存在そのものが問われる問題、すなわち母国「韓国の民主化闘争・南北統一」と「在日」

について提起し、日本人に対して日韓連帯とは何か、日本人労働者としての自己の主體的立場をいかに構築していくかという問題を必然的に投げかける。我々はこれらの提起に対し、何をもちてすれば応え得るのか。今春新たな展開が必要とされている救援闘争の現状を真摯に認識するとともに、我々の闘争の課題をきびしく問うていかなければならない。

政治犯デッチ上げ

韓国獄中に拘束されている政治犯の非常に多くの部分を占めるのが、全くのデッチ上げによるものである。この政治犯捏造事件の狙いはすべて、拘束者を「北朝鮮のスパイ」に仕立て上げ「北の脅威」を煽る事にある。朴政権、そして現在の全斗煥政権は、自己の政権の危機を乗り切る為に、国内の民主化闘争に徹底した弾圧姿勢で臨む事には変わりがない。それこそが政治犯捏造の構図なのである。以下、「徐兄弟事件」(71年)、「11・22事件」(75年)という二つの「スパイ団事件」の概要を追ってみたい。その背後にある社会状況、政治的状況は政治犯問題の本質を浮き彫りにするものである。

国内民主勢力弾圧と「スパイ団事件」捏造
一九七一年四月二〇日、教練強化を策動し、四月に

中央情報部、現在はKN S P 韓国国家安全企画部という)によって意図的かつ計画的にデッチ上げられた。事件発表の直前、十一月十九日にはソウル市内の大学を中心に「総力安保体制」に反対する学生の決起が予定されていたが、KCIAにあってほとんどが大学が事前弾圧を受けた。この中で唯一決起したソウル大学の学生は「民主、民族統一」の旗を高く掲げ、このように宣言文に於て「進もう、戦おう、死のう、そして打ち勝とう」と出している。このような決起的なデッチ上げの為にこの「スパイ団事件」は捏造されたのである。

孫炳炳氏事件

八〇年五月、光州民衆蜂起を二〇〇〇名の虐殺によって鎮圧した全斗煥(チョン・ドファン)政権は、またしても韓国民衆が真に要求する韓国の民主化・南北の統一の実現ではなく、それを阻害するものとして民主化闘争に弾圧をもって応えた。この全斗煥政権がデッチ上げた「八一年事件」の一人として生野区在住の孫裕福(ソン・ユヒョク)氏が起訴された。孫氏も同様に「北のスパイ」という容疑で連行されたのであるが、起訴状にある七一年五月から七三年十月に韓国、マカオに計十回日本を出国しスパイ活動をした」という「事実」は、日本入管当局の正式記録日であり、延生革命の一万八千人決起をはじめ他の大学でも学生の決起が相次ぎ、ソウルをはじめとする韓国の各都市は反政府デモに大きく揺さぶられていた。この中から出てきた「学園浸透スパイ団事件」は、まさに高揚する学生の軍事教練反対闘争を反独裁民主化闘争への威嚇、弾圧あるいは金大中氏への攻撃強化という形を示された通りである。で、反政府勢力の弱体化を計るものであった。(事実、七二年十一月二十一日、「維新憲法」によって朴正熙が第八代大統領に任じ、八月八日金大中氏拉致を計るものであった。)

政治犯デッチ上げ

大統領選挙、五月には大統領選挙が行われた。大統領選挙は「過去二回大統領を務めた者は再度出馬できない」という憲法上の規定があるが憲法改正案(三選出馬した朴正熙、チョン・ユンヒョク)と、南北統一実現の政策によって民衆の圧倒的支持を得た金大中(キム・テデユン)氏の強烈な選挙戦が展開された。この選挙戦の中で韓国の学生達は軍事教練反対闘争を軸に、各大学を組織しながら反独裁民主化闘争を展開し、反朴反政府運動を拡大強化していった。とりわけ「事件」発表の前日、四月十九日は、李承晩体制を打倒した四・一九学生革命記念日であり、延生革命の一万八千人決起をはじめ他の大学でも学生の決起が相次ぎ、ソウルをはじめとする韓国の各都市は反政府デモに大きく揺さぶられていた。この中から出てきた「学園浸透スパイ団事件」は、まさに高揚する学生の軍事教練反対闘争を反独裁民主化闘争への威嚇、弾圧あるいは金大中氏への攻撃強化という形を示された通りである。で、反政府勢力の弱体化を計るものであった。(事実、七二年十一月二十一日、「維新憲法」によって朴正熙が第八代大統領に任じ、八月八日金大中氏拉致を計るものであった。)

一九七一年四月二〇日、教練強化を策動し、四月に

記録では孫氏はその間一度も日本から出国しておらず、韓国当局の起訴事実が全くデタラメなものである事は明白なものである。そしてこの事件の重要な点は、在日韓国人政治犯の捏造に日本警察が直接加担しているという事である。孫氏の韓国での拘束直後、生野区の孫氏の自宅が日本警察によって十二時間もの家宅搜索を受けたのである。これは事件の日本政府の公然たる介入である。また、孫氏を「北のスパイ」であると断罪する為に韓国当局から出されているものは、KN S P が日本で孫氏の夫人に対し、孫氏の命をひきあいにし出し直接夫人から奪って行ったものである。この日韓警察協力、「協力」によって「北のスパイ」にデッチ上げられた孫氏には死刑判決が下され現在も執行の危機にある。

政治犯救援運動への圧力的参加

今述べてきたのは韓国政治犯のほんの一例にすぎない。昨年秋、大韓航空機撃墜事件、ラングーンに於ける韓国関係者殺害事件の後全斗煥政権は、これら事件によって最大限に

政治犯デッチ上げ

政治的決起の場でもあった。元来が李朝権力の枠外で運営されていたため、総督府が当初は手をつけられず、官憲の立入も容易ではなかった。総督府は市場掌握に約一年の歳月を要するのだから、群は明らかに不法占拠の上に渡る不法占拠である。上に述べた不法占拠は、実に素晴らしい不法占拠である。もちろん屋台は参照されたい」との断絶的な衝突、三・一運動の全国的な展開が総督府を阻んだ。

このような例は歴史上に多く認められるはずである。闘いのある所には必ずや一種の解放空間問題の過激なものが存在するかも知れないが、存在するはずである。生活空間の中に民衆のエネルギーが蓄われる場が必要とされる。

「北の脅威」を煽り、獄中政治犯に対する弾圧を強化し、十月十九日には朴炳(パク・バク)氏、徐聖寿(ソ・ソンシウ)氏、全丙鎮(チョン・ヒョジン)氏ら三名の在日韓国人を含む十二名の新たな政治犯をデッチ上げた。光州事件の直後、故大平首相は全斗煥に親書を送り、五月二十七日軍隊による光州制圧の翌二十日には前田利一特使大使用(当時)が全斗煥と面会し、「政権を取れば日本政府はサポートする」と世界各国に先がけて二〇〇〇名の虐殺した全斗煥を認知している。日本と韓国の政府レベルに於ける関係が、民衆抑圧を基調とするものであった事は何もそれに始まったのではない。在日韓国人政治犯デッチ上げの背景に必ずKN S P (旧KCIA)と日本

政治犯救援運動への圧力的参加

警察の結託(既合的捜査活動がある事は周知の事実である。実際、この事を端的に示す事件がこの二月二十八日に起った。「在日韓国人政治犯を救援する家族・僑胞の会」大阪事務所と「在日韓国人学生同盟大阪府本部事務所」に対する不当な家宅搜索がそれである。ここでは事件の法律的な不当性を詳説はしないが、現行刑罰法においては南署の行動は「不法」である事は事実から明白である。政治犯救援勢力への日本国家権力の積極的な弾圧体制の下、本年度に全斗煥の来日が予定されている事を我々は肝に命じなければならない。韓国全政治犯の釈放に差して、日韓民衆の真の連帯目差して共に起上るろう!

政治犯デッチ上げ

政治的決起の場でもあった。元来が李朝権力の枠外で運営されていたため、総督府が当初は手をつけられず、官憲の立入も容易ではなかった。総督府は市場掌握に約一年の歳月を要するのだから、群は明らかに不法占拠の上に渡る不法占拠である。上に述べた不法占拠は、実に素晴らしい不法占拠である。もちろん屋台は参照されたい」との断絶的な衝突、三・一運動の全国的な展開が総督府を阻んだ。

このような例は歴史上に多く認められるはずである。闘いのある所には必ずや一種の解放空間問題の過激なものが存在するかも知れないが、存在するはずである。生活空間の中に民衆のエネルギーが蓄われる場が必要とされる。

鶴橋駅ガード下屋台群撤去の怒り

鶴橋駅ガード下屋台群撤去の怒り

鶴橋駅といえ、在日朝鮮人・韓国人の多住地域として全国的に有名な大阪府生野区に中心地である。その鶴橋駅のガード下に雑然とひしめきあっていた屋台の群が昨年九月に跡形もなく消えてしまった。今の鶴橋駅を「きれいになった」と思う人は恐らく一人もいないだろう。空虚なガード下からは無言の怒りが聞こえてくるようである。

鶴橋駅の屋台群は、日本の敗戦後の混乱期に在日朝鮮人が生活の糧として始めたものらしい。屋台はまたたくまにガード

下を埋めつくし、独特な景観を呈するようになった。それは一方では在日朝鮮人・韓国人の経済的・社会的圧迫を如実に表現していたが、一方では彼らのたくましさや大らかさを表わしていた。何よりもそこには解放感が存在した。話が変わるが、日本帝国主義が朝鮮を植民地支配の下に置いた時、既に朝鮮では定期市の網が全国に広がっており、各産業の展開と関連して活況を呈していた。当時の市場は単に経済活動の場だけでなく、民衆慰安・娯楽の場でもあり、また

5・10風の旅団公演に結集せよ!

大阪国鉄コンビナート跡地にて



私の存在。は幾重にも「くびき」に包摂され、支えられている。84年4月に呼吸する。「くびき」は社会体制と権力の思惑とかではない。

任意点Pは日本に住み、全ゆる立場を取る。たとえ何の役をやっているつもりでも幾つかの「くびき」がPの存在そのものを規定しようとする。「私」に解消されてゆくものと通底するものに分かれたくない。芝居とは、そこからの一歩の前進である。

だが表現の場において「くびき」への意識性が戦略が異なれば、場は魔法のごとく変わってしまう。風の旅団はすぐれて我々の存在そのものを問う、ほとんどの劇団が今もちあわせていない意識性、天皇、その歴史と現在を含めた、そして日本が世界に置いて、どのつまりが我々が、何をやっているのか、とりわけ朝鮮との関係においてその歴史がどうなのか、をもっている。これは「くびき」

買う場合、北京鍋と言う片手の中華鍋が一番だと思ふ。底が丸くカーブしているの揚げ物もできるし、焼く、炒めるも勿論可能だからだ。「炒め鍋」と言われて売られている底の丸いフライパンも似た様な物だと思ふ。ただ、これらは主に鉄製で、揚げやすいのが欠点とも言える。しかし、油がよくなじんだ鉄のフライパンや中華鍋と言うのは実に扱い易いものなのだが……。手入れが面倒だとゆー人には、テフロン加工のフライパンを、お薦めします。但し、これは鍋肌油もはじいてしまうので、少々扱い難い気がします。でも、焦げても、こびり着いたりする事はないので、手入れは実に楽です。安いテフロン加工のフライパンは、すぐにテフロンがはがれる場合もあるので、気をつけた方がよろしい。

ジャガイモは、メークインと言ふ細長い長だ円のものより、ごつごつとしたフツの男爵イモの方がこの料理の場合は、あつやパターで、ジャガイモの味を楽しむ場合、男爵の方が甘味があるので。



二十歳の先カンブリア紀

その1

高校時代の恩師に電話して迎えに来てもらった。親には助けを求めなかった。あのヒト嫌いだから。センセにお金借りて仕事を探し、再び新聞。九月一休学届を出さうかな、と学へ来て、上回生に止められて、授業も出ないのにズルズルと毎日通学する様になる。十月一何事も無く。十一月一失業。借金が嵩む。十二月一事務のバイトは一ヶ月でクビ。一月一貧しいお正月。何故か学へ通いつづける。二月一家賃が払えないので下宿を出る。宿物は学へ。あたいは住所不定。事務職に就く。三月一四畳半の隅当たり。のいいアパートに移る。二十七日現在、失業中。思えば暗くて楽しい一年だった。一年前、三度の食事にクッキーやチョコレート喰ったあたいは、今は自炊している。生活は安定してないけど何とか生きてる。五回生で卒業したいナ。部屋には綺麗に咲いたバラの花があたりを待っている。

理不尽なる食生活

あるいは空腹について

司音胡

僕は美味しいものを食べたくなったら、一流の店に行きます……お金があったら、話だけども、僕たち貧乏人は、そんな贅沢する訳にはいかない。僕はこのコーナーで「美味しさの秘訣」なんぞを書くつもりは全くない。(勿論書けないし……)

でも「文句のつげられない味」なら、簡単に教えてあげられます。なにに君自身が作れば、少なくとも作った君は文句は言えないだろうと思つて。ただ、このコーナーではそんなに親切に料理を教えるつもりはないので、まあ、そう期待しないで読んで下さい。

で、くだらぬ能書きはこれくらいにして、今回は(今後、連載になるかどうか不明ですが……)コンビーフ・ハッシュとかいう料理を紹介しよう。ジャガイモとコンビーフを炒め合せた、実に簡単な料理です。

まず、材料から。ジャガイモ中か大一個。コンビーフは安物の馬肉入りの「ニューコンビーフ」と言う奴で充分。小さいのを一缶買わない。用意する道具はガスコンロ(まあ無かったら、あきらめて下さい)にフライパン、そんでできればしやもじかへらがあるとコンビーフをほぐす時に便利

です。あ、それから包丁は、切れば何でもいい(と思ふ)。

始めにジャガイモを洗つて皮をむく。むきかかないでいい(どーなつても知らんが)。それを1cm角程度のサイコロに切ります。フライパンを熱してサラダ油を全体にのばしてまだ少し余る程度に入れます。で、ガスコンロを全開バリバリにして、フライパンから煙が立つまで熱すこと。フライパンが充分に熱くなつたところへ切ったイモを放り込んで時々かきまぜ、キツネ色にこんがり焼けるまで炒め、ついで

コンビーフを入れ、火を弱めてほぐしながら炒めます。コンビーフをほぐしてべとつかなくさらさら血に移して出来上がり。コンビーフに塩が効いているので、味つけの必要はありません。この料理は、一度に沢山作ろうとすると、フライパンの温度が下がって火が通り難くなって、出来上がりが「ベトツ」となるので、気をつけて下さい。

コンビーフの量は、まあ好き好きですが、筆者の好みとしては中位のジャガイモだつたら倍量が適当だと思ひます。

ついでにフライパンについて……一つだけ私に話したい。ジャガイモは、メークインと言ふ細長い長だ円のものより、ごつごつとしたフツの男爵イモの方がこの料理の場合は、あつやパターで、ジャガイモの味を楽しむ場合、男爵の方が甘味があるので。

新入生歓迎行事予定

- 4月18日
 - 弁論部主催自主講座
- 4月上旬
 - 朝鮮文化研究部主催映画会
 - 「光州は告発する」他二本
- 4月中旬
 - 史学研究部主催学習会
 - 「労基法」
- 社会科学研究部主催学習会
- 「現在の世界情勢」

吾作どん

ろばたなら吾作どん
よ名人賞!
なべもあるよ!

天神橋7丁目6-22
06622-00050

南の島の香り

琉球料理 **梯 梧家**

御妻会 サークル コンパ 御氣様に御利用下さい

天五中崎通商店街中央
北区黒崎町五一十七
0373-3420

串やき・ホルモン専門の店

みたけ

天六交差点すぐそこ

昼定食と大衆酒場

安くて、美味しい一品料理

学生さんのみ2割割引致しております
(4月1日~31日) コンパもどうぞ
一層御来店下さい

大衆酒場 **やし**

0351-7277